

北海道新聞
自治体PR・地方創生関連ご案内

◀朝刊「1面題字下」+地方面雑報での「へそ祭り」PR▶

富良野市「へそ祭り」、雑報広告を5枠マルチで活用した紙面での展開

富良野市が毎年7月に開く「**北海へそ祭り**」は2018年、記念すべき**50回目の開催**を迎えました。お腹に凶腹と呼ばれる顔を描き、街を練り歩き踊るユニークなお祭りです。「**富良野市民、さらには北海道民の皆さまへ感謝を伝えたい**」とご相談を頂戴し、「**ビジュアルのインパクト**」を新聞で見せるべくあえて「**小さいスペースで目に留まる雑報広告**」をベースにしたプランを提案しました。

読者の約90%が見ている朝刊一面（J-MONITOR調査2014.10～2017.9）の「**題字下雑報**」を使って全道へPR。さらに同日、**地方面（旭川版）を「北海へそ祭り」の雑報広告がジャック**することになりました（雑報マルチ）。小さいスペースで注目を集めるため、制作段階からコピーライトにこだわりました。お祭りになじみ深い地元の方が見る地方面には、「**今日だけは太めで良かった**」、「**茶ではなく人を沸かせます**」、「**曲がらずまっすぐ50回北海へそ祭り**」など、ユニークでお祭りにピッタリな、クスッと笑えるコピーを散りばめました。

広告掲載後、富良野市のご担当者様より、感謝のお言葉を頂戴しました。富良野市長にも紙面をご覧いただき、市全体も祭りに向けて盛り上がっているとのことでした。私自身、幼稚園児のころ参加したお祭りです。このような形でふるさとのお祭りの告知をお手伝いさせていただけたことを嬉しく思います。

（旭川支社営業部/現・本社営業局 高松愛里）



（2018年7月19日 朝刊 旭川版 地方面雑報 4点）

（2018年7月19日 朝刊 全道版 1面 題字下雑報）

◆お問い合わせ／北海道新聞社営業局（TEL011-210-5713）または 各支社営業部へ（2018.8）

* ウェブサイトにバックナンバー掲載中！【道新 営業局】で検索！（<https://adv.hokkaido-np.co.jp/>）